

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

今週の紙面

- 2面 各界からのメッセージ/ニュース/国会
- 3面 読者のページ/パズル/まんが
- 4面 政府の原発新方針/気候正義/ホットライン
- 6面 冬のスキンケア/文化/母の歴史
- 7面 つどいミニ講座/あそぼ



大阪・吹田市 小串和子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです



一つひとつ動かしてきた

新日本婦人の会 創立60年記念のつどい(オンライン)に4000人超

10月19日、創立60年を迎えた新婦人は22日、記念のつどいをオンラインで開きました。全国各地で会場や会員宅に集まり、4000人を超える人が同時視聴し、会の歴史と活動に感動と確信、次世代につなぐ決意が広がりました。



大阪 500人超で大阪府交渉 (1971年)

「たくさんの方の『あたりまえ』をつくってこられた新婦人、私もその一人であることがうれしい」「小組で笑って、歴史に泣いて、自分の人生と重ねて、涙がでた。新婦人でもよかったー」感想が続々と寄せられています。

多彩なプログラム(右)のオープニングは、「楽しい小組」と写真でつづる47都道府県のあゆみ一冊の紹介。仲間づくりを歌にしたウクレレ演奏などユニークな小組が次つぎ。全県から、東日本大震災で被災地の会員を訪問、雪の中の戦争反対の署名行動、運動でついに止めた原発建設、学校訪問、学童保育や保育所づくり、子ども医療費無料化を求めるベビーカ

ーパレード、就学援助の申請など、列島すみずみでとりくまれた草の根の活動が紹介され、うなずいて見入りました。

各界4氏の温かいメッセージに励まされ、米山淳子会長の「ミニ講演」では、「創立以来、仲間とともに運動し、一つひとつ動かして新しい常識をつくってきたことが、女性の社会参加、政治参加をひろげ、ジェンダー平等をすすめてきた」と歴史をひらいてきた活動の重みが語られました。

「この歴史をつなぐたい。あの人も話したい」と、その場から仲間づくり行動もはじまり、DVD視聴会の計画も。女性の生きづらさの大部分、カルト政治への怒

泣いた 笑った つなぎたい

～プログラム～

オープニング

たのしい小組(サークル)実演



フラダンス(写真左)、他、シンパピンボ、ポイトレ、切り絵、収穫、子育ておしやべり&ママさん体操部、ウクレレが登場

写真でつづる47都道府県のあゆみ



運動で学童保育ができた (1982年)

各界からのメッセージ <2面>

新婦人ミニ講演 <7面>

歴史的な運動の証言 <8面>



原発ゼロ



タブレットが貸与になりました!

次世代とともに未来へ フィナーレ



中央本部を会場に全国とつながって



住民投票でカジノを止めたよ〜!

